

社協だより

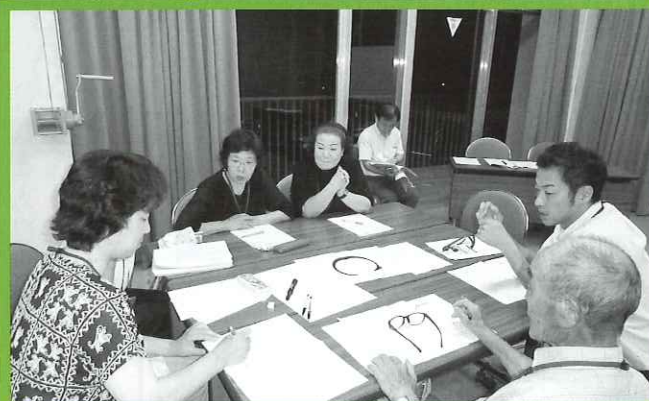
第96号

平成27年10月1日発行

社会福祉
法人七ヶ浜町社会福祉協議会
(ボランティアセンター)

〒985-0821 宮城県宮城郡七ヶ浜町汐見台7丁目8-153
TEL(022)349-7781 FAX(022)349-7782
<http://svc.miyagi.jp/dvc/index.php?gid=10209>
E-mail:sitigahamasyakyo@ia8.itkeeper.ne.jp

知恵を出し合っています「地域福祉推進会議」



地域福祉推進会議とは…

平成 21 年度から進められているこの会議は、地域や各種団体の代表・実務者で構成されています。

地域福祉計画と地域福祉活動計画の両方の計画にまたがる推進機関として位置づけられ、地域の福祉に関する重要な議題が話し合われています。

今年度は、地域で見守り体制を考える際の、参考となるようなマニュアルづくりを行っています。

も く じ

- 地域福祉推進会議
- いきいきサロン代々崎
- 見守り体制構築支援事業
- 温かい善意
- アンケートにご協力ください
- 第 21 回仙台地方
身体障害者体育大会
- 新規職員の紹介
- 虹色の漣
- 赤い羽根共同募金運動について
- きずな工房だより
- ふっとわーく
- 集いの場づくり
- 生活福祉資金・教育支援資金のご案内
- あさひ園まつり
- 訂正

いきいきサロン代ヶ崎

「地域の皆さんに支えられています」

いきいきサロン代ヶ崎は多くの地域住民の協力により成り立っています。
“調理ボランティアさん”“演芸ボランティアさん”“運転ボランティアさん”など
様々です。長年続けられている方に何うと、「自分達も楽しみながらやっている」
そうです。

これからも「いきいきサロン代ヶ崎」が地域の宝であり続けられますように。



＊ 運転ボランティアさんに送られてきました ＊



＊ みんなで心を入れて昼食を作っています ＊

温かい善意に 感謝いたします

次の方々からご寄付を
いただきました。

(平成 27 年 6 月 10 日～)

- 鈴木哲也様（横浜市）
……10,000 円
- 匿名様（東京都）
……15,000 円
- 多賀城・七ヶ浜商工会
工業部会 七ヶ浜町職工組合様
……18,500 円
- 花渚浜自主防災会様
……20,000 円
- 吉川一利様（東宮浜）
…… 5,000 円
- 匿名様(仙台市)…… 3,000 円
- 池田清栄様（長野県）
……30,000 円

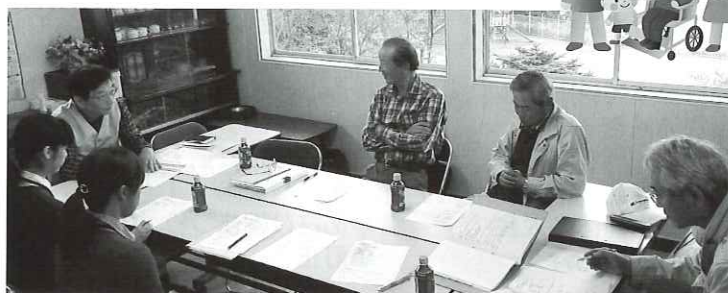
＊ 見守り体制構築支援事業 ＊

“
気
に
か
け
合
う
心
”

地域の実情に合った“見守り”を
どのようにしたらいいか、地区の
代表の方々と話し合いを繰り返していま
す。平成26年度は「松ヶ浜」「吉田浜」、平
成27年度は「菖蒲田浜」「花渚浜」「代ヶ崎浜」
と、災害公営住宅が建設される地区から優
先的に話し合いを始めています。

日常的な地区活動（回覧板、配布物、行
事への参加等）を通してお互いを気にか
け合い、地区のサロンなどを開催してお互
いのコミュニケーションを円滑にする取
組みからはじめていきたいという声が出
ています。

住民一人ひとりの参加が大事ですの
で、地区活動へのより一層の参加とご協
力をお願いいたします。



！ アンケートにご協力ください。

七ヶ浜町社会福祉協議会は、

七ヶ浜町地域福祉活動計画の第3期計画

を策定いたします。

震災から4年半が経過し、仮設住宅から現地再建、高台移転、災害公営住宅への移転など、復興への歩みが一步步進んできたように感じます。

七ヶ浜町社会福祉協議会は、第2期計画を見直し、第3期計画を立てるにあたり、策定委員会を組織いたしました。住民の皆様代表である策定委員の皆様と共に、「**住民の福祉意識調査**」というアンケートを作成いたしましたので、ご自宅にアンケートが届いた方は是非ともご記入・ご投函にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。



新規職員の紹介



「生活支援体制整備事業」を受託するにあたり、平成27年9月1日付けで新たに職員を採用いたしましたので、ご紹介いたします。

スズキ ユウ
「鈴木 優」25歳（満）
花渚浜在住。

前職はデイサービスセンターやグループホームなどで介護福祉士として活躍。

「生活支援体制整備事業」における新規職員募集に際し、「七ヶ浜町のために、これまでの経験と自分の持てる力を存分に発揮したい!」という思いで応募し、見事採用試験（7月26日）に合格しました。

未来の七ヶ浜町に、お互い様のたすけあいの心が広がりますよう、地域のみなさまのところにどんどん足を運び、いろいろなお話を伺いたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第21回 宮城県身体障害者 仙台地方連絡協議会体育大会

8月28日（金）、利府町総合体育館で、仙台地方身体障害者体育大会が開催されました。

時期的に熱中症等の心配がありましたが、終日涼しい気候に恵まれ、選手は競技に集中して取り組むことができ、怪我なく競技を終えることができました。

何よりの収穫は、身障協としての団結力を再度確認できたこと、また他町村の方々とコミュニケーションを取れたことでした。

体育大会の目的は「身体機能の維持・向上」であり、今後もより多くの会員様が参加し、日々健康で過ごせることを願い、身障協の活動に取り組んでいきたいと考えております。



※ 七ヶ浜町身体障害者福祉協会では、会員を募集しております。

詳しくは七ヶ浜町社会福祉協議会にご連絡ください。

TEL 349-7781

「虹色の漣」

にじいろ

さざなみ

星 初枝様（菖蒲田浜）

星初枝さんは、これまで町の行政相談員やボランティア友の会会長、料理教室の講師など、多方面で地域に貢献されてきました。その星さんは、東日本大震災で津波にのまれ、九死に一生を得る体験をされました。同じ体験を誰にもしてほしくないという思いで、その時の体験をお話し下さいました。

その日、夢メッセみやぎで開かれていたイベントに参加中、地震に襲われました。大きな揺れの中、言うように会場を出て、夫のいる自宅へと車を走らせました。

「仙台港に10メートルの大津波：」にわかに信じがたい言葉がラジオから聞こえてきました。

自宅へ戻ると、近所の人から「松ヶ浜小に避難したよ。」と聞き、小学校ですぐに夫と会うことができました。菖蒲田浜地区の自主防災会役員だった星さんは、地区の人たちの安否を確認すると同時に、避難者の夜の食事が心配になりました。

「炊き出ししなきゃいけない。」その使命感でいっぱいになり、津波のことが頭からすっかり抜けてしまいました。

急いで自宅に戻り、炊き出し用の持ち物を準備していると、ロープを引きずるような音が聞こえ、玄関扉の外を白い塊がフワフワと通り過ぎました。そして扉の下から水がスーッと入ってきたのです。「津波だ！」ハッとして、背後の部屋から出ようと戸を開けた瞬間、山

のような水の塊にのまれました。

水の上に顔を出し、立ち泳ぎをしながら呼吸をしました。重い何かが頭にぶつかり、水の中に沈みました。「死んでいられない。母さん助けて。」と祈りながら、うねる水流にまかれ、意識を失いました。

気が付くと、がれきに囲まれながらも息ができる状態でした。近くに畳2枚ほどの板があり、必死に這い上がりました。

「誰か助けてー！」と大声を振り絞り、声に気付いた若者に助けられました。その後、病院で療養し、夫と2人で親類の家を転々しました。住んでいた自宅が流されてしまった為、6月半ばに仮設住宅へ入りました。



震災以降水が怖くなり、4年経った今もシャワーの水に恐怖することがあります。タライに張った水が迫っ



てくるような錯覚に襲われることもあります。

しかし、不思議なことに、夜眠れない時は自然と自宅跡地に足が向き、近くの波打ち際で海水を触ると気持ちが悪く、落ち着くこともあるそうです。

「大変な目に合ったけど、ずっと海のそばで暮らしてきたから、海のおいや波の音が恋しくなる。」と。

震災の経験を通じて伝えたいことは、《とにかく逃げること。高台に避難したら、決して戻らないこと》

星さんは、仮設住宅で暮らしながら、「自分でできることをしたい。」という思いで、料理教室の講師を再開し、震災体験の語りべを務め、積極的に人と関わることで、気持ちを少しずつ落ち着かせてきました。

ずっと苦楽を共にしてきた夫を昨年亡くし、日に日にその存在の大きさを実感されています。「喧嘩する相手がいるうちは良い。2人でいられる時間を大切に。」と話す星さん。

様々な経験を経てきた心の深さと、持ち前の行動力で、これから多くの人を笑顔にしたいです。

募集

このコーナーに自分や家族の声を載せてみたい方を募集します。

七ヶ浜町社協 TEL 022・349・7781

担当/小野・長澤

ご協力お願いします! 赤い羽根募金運動が全国一斉に始まります!

10月1日～
12月31日



町に愛を。
胸に羽根を。

赤い羽根共同募金

今年のPRポスターです

平成 27 年度 県内目標額

2億 7763万円

県内福祉施設
NPO
町内会
ボランティア
団体に配分
されます

県内各市
町村の地
域福祉事
業に配分
されます

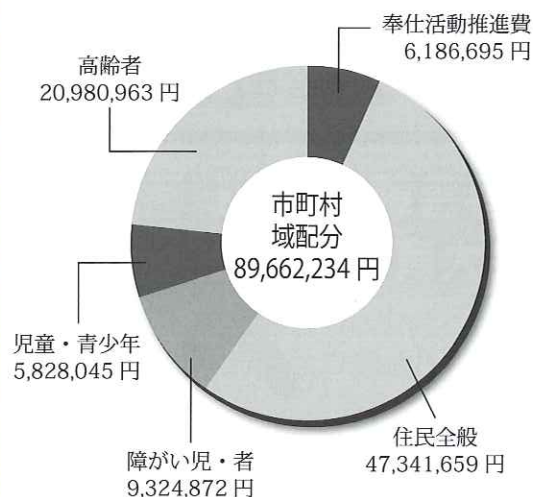
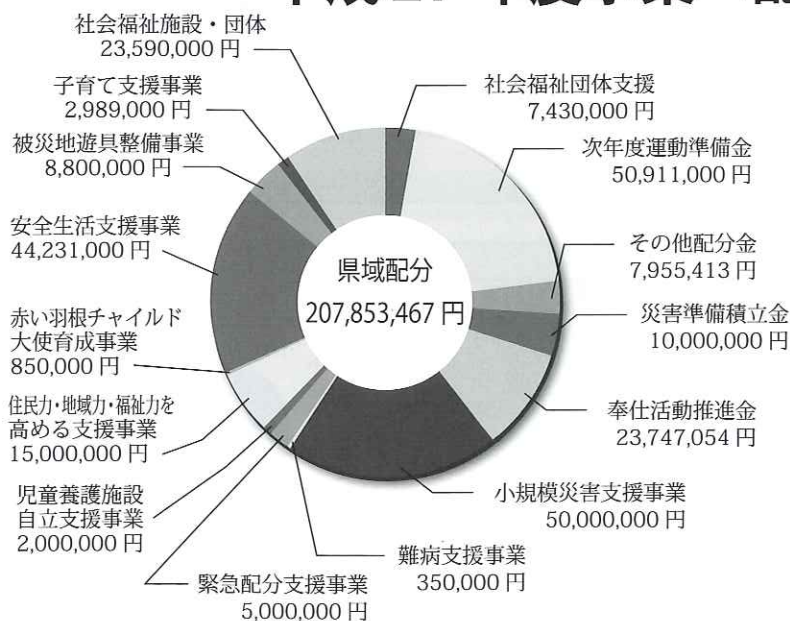
県共同募金会に集められ
ます

各市町村共同募金委員会
に集まったお金の全額

「赤い羽根募金の使われ方」

※赤い羽根募金は大規模災害の復興支援や支援ボランティア活動にも使われます。

平成 26 年度県内全体募金 (2億9751万円) は 平成 27 年度事業へ配分されました。



平成26年度七ヶ浜町の 赤い羽根 募金実績

募金総額 2,050,515円

(平成 25 年度 1,952,565 円)

< 内 訳 >

- ・戸別募金 1,889,300 円
- ・学校募金 29,596 円
- ・職場募金 44,638 円
- ・利息 105 円
- ・自動販売機 86,876 円

ありがとうございました!

平成 26 年度の募金は、宮城県内の町内会活動や団体の 27 年度事業費に配分されており、次の通り七ヶ浜町へ配分されております。

配分総額 1,159,025円

(平成 25 年度 4,532,436 円)

- ①御林行政区 170,000 円
- ②松ヶ浜行政区 170,000 円
- ③地域福祉事業 819,025 円

※平成 25 年度 4,532,436 円には、災害特別配分 3,380,000 円が含まれています。

KIZUNA SHICHIGAHAMA きずな工房



きずな工房は平成 23 年 12 月にオープンし、たくさんの方々に支えられて3年半が経ちました。ご支援頂いた布地を使用して、毎日バッグや趣味のものづくりをしています。

高台移転や災害公営住宅へ入居され、新しい生活を始めた利用者さんも多いのですが、工房に来たはワイワイとおしゃべりをしながら手作りを楽しんでいます。

木工の部は、ベンチやつるし飾り用スタンドなどの依頼品の他に、植木鉢カバー等、季節に合わせて作るものを工夫し、ひとつひとつ丁寧に製作をしています。

また、工房では役場一階の一角（受付・奥）をお借りし、手作り品の展示をしています。

春夏秋冬、それぞれの季節をお楽しみいただける様、利用者さんが工夫を凝らして、つるし飾りや小物の製作、飾りつけをしています。

七ヶ浜町役場にお越しの際は、是非ご覧下さい。



障害者相談支援事業所



障害をお持ちの方のさまざまな相談に応じます

(例えば…)

- ・家にいることが多くて、どこか日中通う場所がほしい。
- ・買い物とか、映画を観に行きたいけど、障害があるから一人で行けない。
- ・家事が一人では大変。掃除とか食事作りとかを手伝ってほしい。
- ・障害者手帳、障害者年金について知りたい

等々



どんな些細なことでも相談に応じます。

お金は一切掛かりませんので、お気軽にご連絡をお待ちしております。

※相談の内容によっては、福祉サービスを使うこととなります。
その場合は「サービス等利用計画書」という書類を作成いたします。

七ヶ浜町社会福祉協議会 「ふっとわ〜く」
TEL/022-349-7781(担当/渡邊・大浦・一岡)

営業日/毎週月曜日～金曜日(午前8時30分～17時15分)

休日(土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始)



○地域の集いの場

6/20 湊浜地区避難所・6/21 松ヶ浜地区避難所にて「カフェコンサート」が開催されました！

2011年夏より、七ヶ浜にて支援活動をされている「NPO法人あっちこっち」さんが、新しくできた避難所にて、コンサートを開催してくれました。

今回は「綺麗な避難所で美味しいコーヒーを飲みながら、素敵な音楽を聴いて、災害公営住宅に移転した方や地区の人達みんな癒しの時間を過ごしたい！」との地元のおばちゃん達からの熱烈な希望があったからです。

特に松ヶ浜地区では東日本大震災で「松の川集会所」が津波で流され不便な想いをしてきました。発起人の和泉さん（松ヶ浜在住）は「大勢の方が来てくれてとても嬉しい！これからも皆で支え合い、仲良くしていきたいです」とおっしゃっていました。

継続的な集いの場となるよう、寄り添っていきます。



◆生活福祉資金からのお知らせ

教育支援金について

◇ 教育支援費（授業料）

教育支援費 (月額上限)	高等学校 専修学校 (高等課程)	高等専門学校	短期大学 専修大学 (専修過程)	大学
	35,000 円	60,000 円	60,000 円	65,000 円
＊貸付月額は貸付期間中、同額範囲での適用となります。 ＊実際の学費に応じた期間を、限度額の範囲で貸付します。 ＊未払いである就学期間のみを貸付対象とします。				

◇ 就学支援資金（入学金、教材費など）

就学支援費 (入学時のみ該当)	高等学校 専修学校 (高等課程)	高等専門学校	短期大学 専修大学 (専修過程)	大学
	500,000 円以内			
	* 貸付月額は貸付期間中、同額範囲での適用となります。			
	* 実際の学費に応じた期間を、限度額の範囲で貸付します。			
* 未払いである就学期間のみを貸付対象とします。				

※申し込みから貸付までは最短で1ヶ月ほど時間を要しますので、お早めにご相談ください。

※入学試験前からの相談も可能です。（貸付は合格通知提出後となります）

※貸付に際しては一定の要件があります。

特例緊急小口資金を借り入れ中の方へ

震災により被災された方々を対象に無利子で貸付いたしました特例緊急小口資金は償還期限を経過し、延滞利息が発生しております。お早目に償還されますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、お気軽に下記までご連絡ください。

七ヶ浜町社会福祉協議会 / 生活福祉資金担当 電話 022-349-7781

第18回

ふれあい広場
あさひ園祭り

日時／10月18日(日) 開会セレモニー／9:45
開場／10:00 終了／13:00

場所／屋内運動場(旧すぱーく七ヶ浜)

連絡先／あさひ園(七ヶ浜町吉田浜字野山5-9 TEL／357-4796)

お楽しみ抽選会

抽選会／12:00頃～

★抽選券の配付
9:30～11:30

何が当たるか
お楽しみ!

くじ くじ

模擬店

- たい焼き
- 焼きそば
- 焼き鳥
- とん汁
- フランクフルト
- 磯辺焼き
- 玉コン
- ジュース
- コーヒー

販売

- 手作り品
- EMぼかし
- 野菜



みお七ヶ浜出店

ステージ(歌や踊りが盛りだくさん!)

さき織り無料体験

赤い羽根共同募金
ボールペンプレゼント



楽しい催しがいっぱい♪
ぜひ、みなさん遊びに来てください!!

訂正

先月発行いたしました、ボランティア情報誌「ドリー夢」に掲載させていただきました、「元気な七ヶ浜人紹介」のページに掲載させていただきました佐藤様(遠山)の名前に間違いがございました。 × 佐藤征二様 ⇒ ○ 佐藤和征様
大変申し訳ございませんでした。